

2016年3月期 第2四半期 決算説明会

開催日:2015年11月5日(木)
会 場:東京スクエアガーデン

2015年11月5日にアナリスト・機関投資家の方々を対象とした「2016年3月期 第2四半期 決算説明会」を開催いたしました。決算概要、業績予想、第8次中期経営計画(JUMP1200)の進捗報告について説明いたしました。
内容につきましては、次ページ以降に掲載しておりますのでご覧ください。

A large, stylized green globe with a grid pattern, positioned on the left side of the slide. It has a glowing yellow and green aura around its base.

2016年3月期 第2四半期 決算説明資料

**2015年11月5日
サンワテクノス株式会社**

本資料取扱い上の注意点

- この資料には、当社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済や当社の関連する業界動向、新たな技術の進展等により変動することがあります。
- 従いまして、実際の業績等が記載の予想数値と異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

- 2016年3月期 第2四半期 決算概要
- 2016年3月期 業績予想
- 第8次中期経営計画(JUMP1200)進捗報告

- 2016年3月期 第2四半期 決算概要
- 2016年3月期 業績予想
- 第8次中期経営計画(JUMP1200)進捗報告

連結決算の概要について

- ・ 第2四半期決算で過去最高の連結売上高
- ・ 前年同期比で増収減益

(単位：百万円)

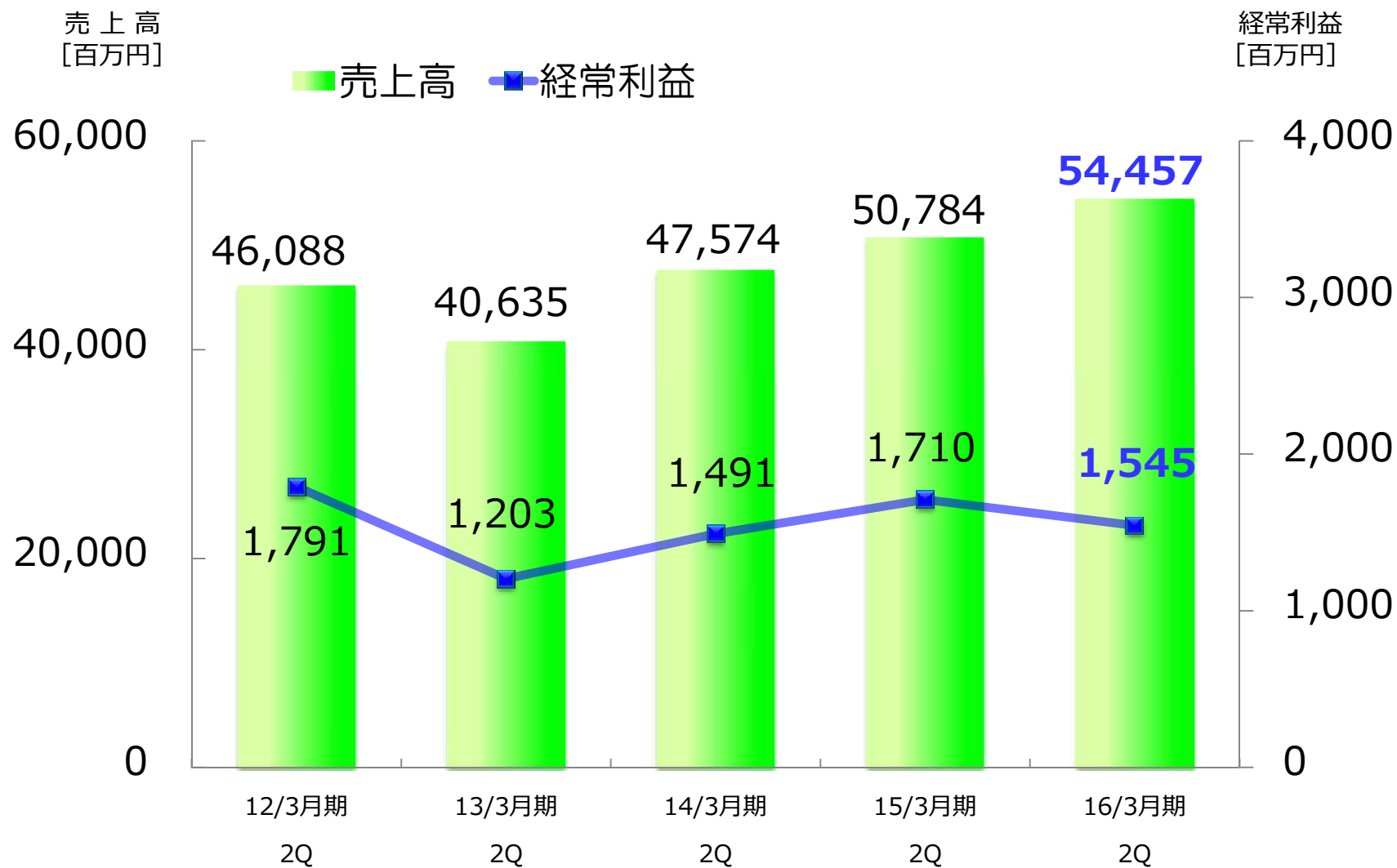
	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間	増減額	対前年同四半期 増減率
売上高	50,784	54,457	3,673	7.2%
営業利益	1,552	1,417	△135	△8.7%
経常利益	1,710	1,545	△165	△9.7%
四半期純利益 (※)	1,108	1,033	△75	△6.8%
1株当たり 四半期純利益	77.23円	71.97円	△5.26円	△6.8%

【連結決算の概要について】

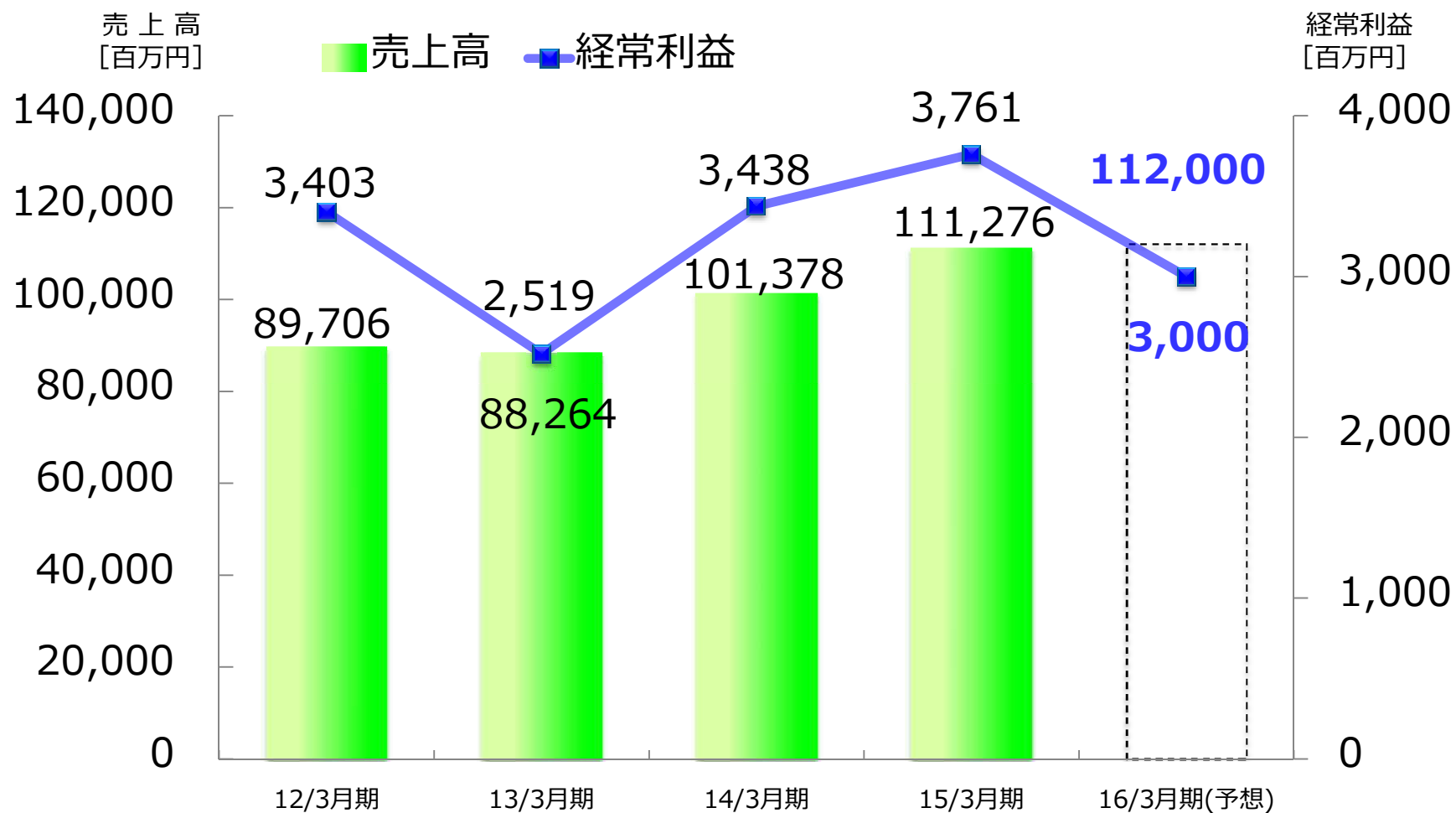
当社グループの主力客先であるF A・産業機器業界向けの売上高及び、海外現地法人の売上高が増加したことにより増収となりましたが、第8次中期経営計画（JUMP1200）の目標達成に向けた積極的な営業活動に伴い販管費及び一般管理費が増加したことにより減益となりました。

(※) 親会社株主に帰属する四半期純利益

売上高及び経常利益 第2四半期累計推移 (連結)



売上高及び経常利益推移（連結）



部門別の概要【電機部門】

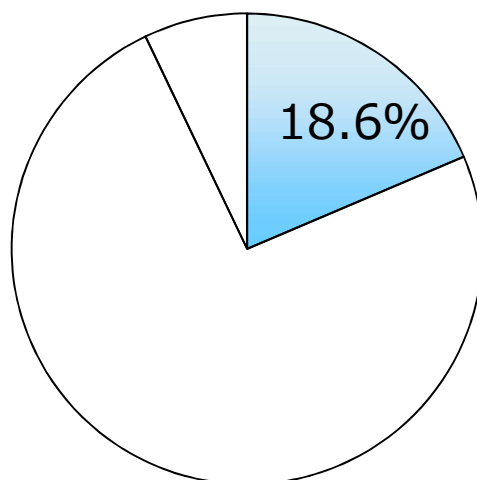
■ 売上高

当第2四半期累計期間 10,108百万円（前期比 2.2%減）

当第2四半期会計期間 5,443百万円（前期比 9.9%減）

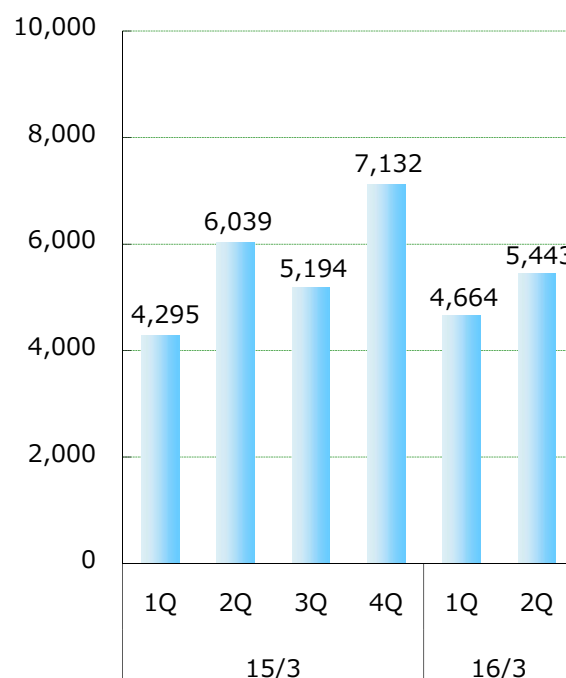
■ 売上高構成比率

（当第2四半期累計期間）

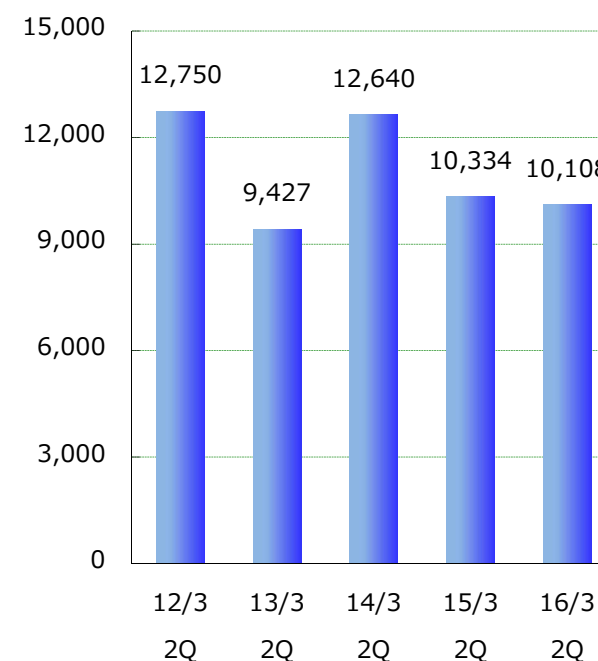


■ 売上高推移表（単位：百万円）

<四半期会計期間>



<四半期累計期間>



■ point

- ・ 半導体製造装置向けのサーボモータの販売が増加
- ・ 太陽光発電システム向けの制御機器の販売が減少

部門別の概要【電子部門】

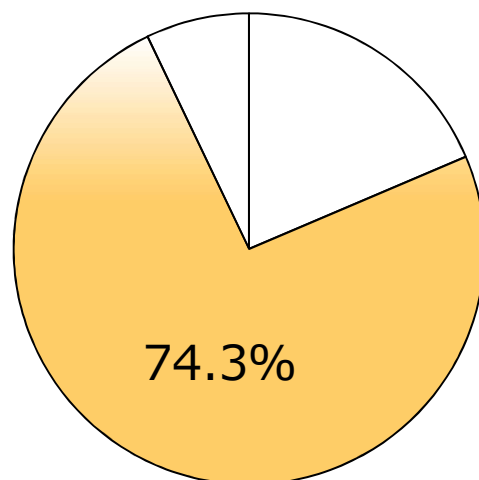
■ 売上高

当第2四半期累計期間 40,469百万円（前期比11.0%増）

当第2四半期会計期間 20,859百万円（前期比 8.6%増）

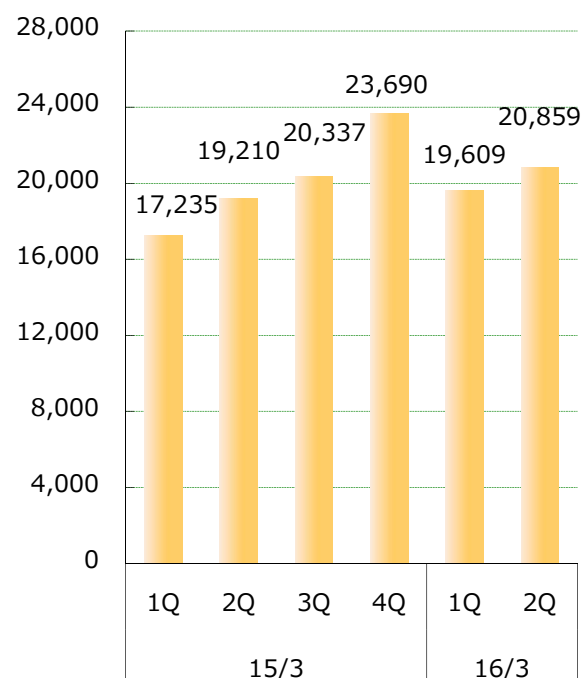
■ 売上高構成比率

（当第2四半期累計期間）

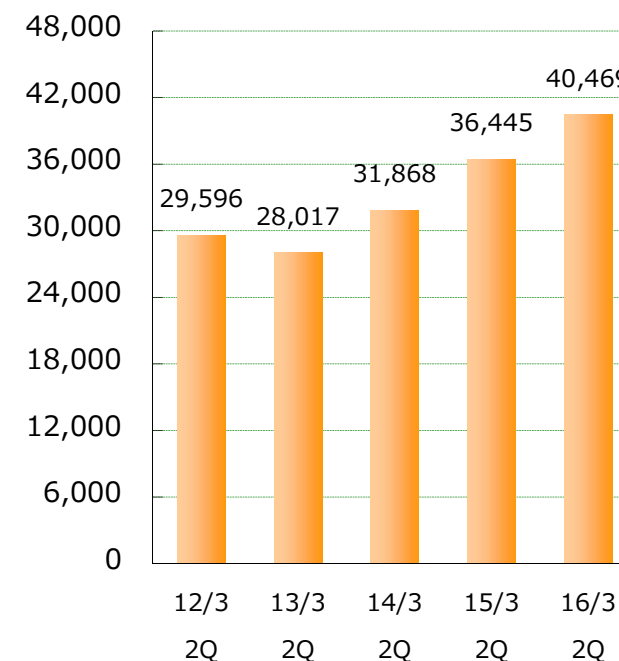


■ 売上高推移表（単位：百万円）

<四半期会計期間>



<四半期累計期間>



■ point

- ・産業機械業界向け、自動車関連業界向け及び産業用ロボット向けの電子部品の販売が増加
- ・アミューズメント向けの電子部品の販売が一部減少

部門別の概要【機械部門】

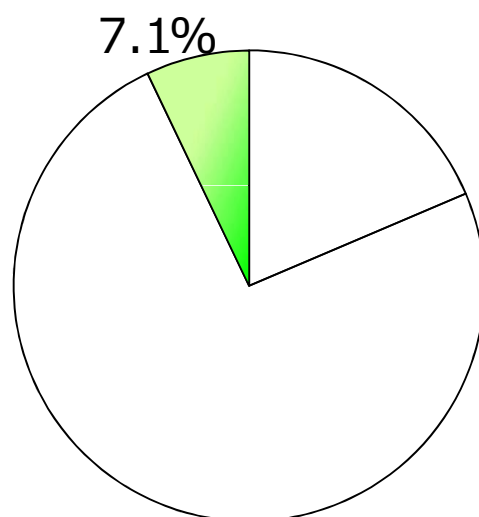
■ 売上高

当第2四半期累計期間 3,880百万円（前期比 3.1%減）

当第2四半期会計期間 2,676百万円（前期比20.8%増）

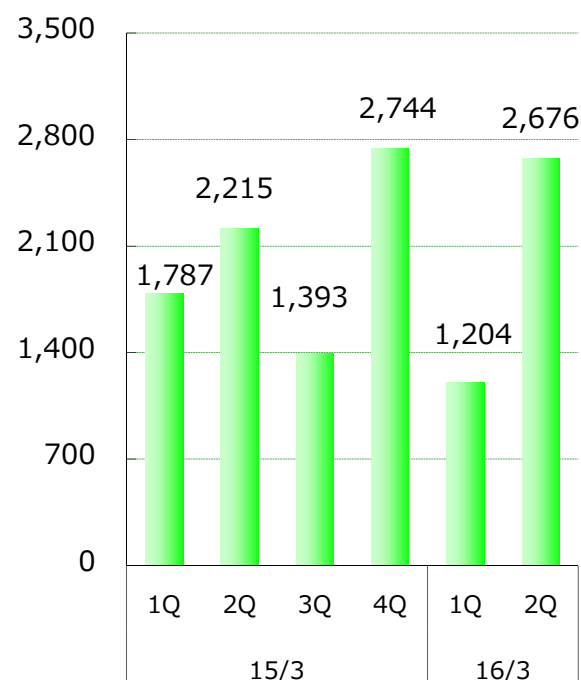
■ 売上高構成比率

（当第2四半期累計期間）

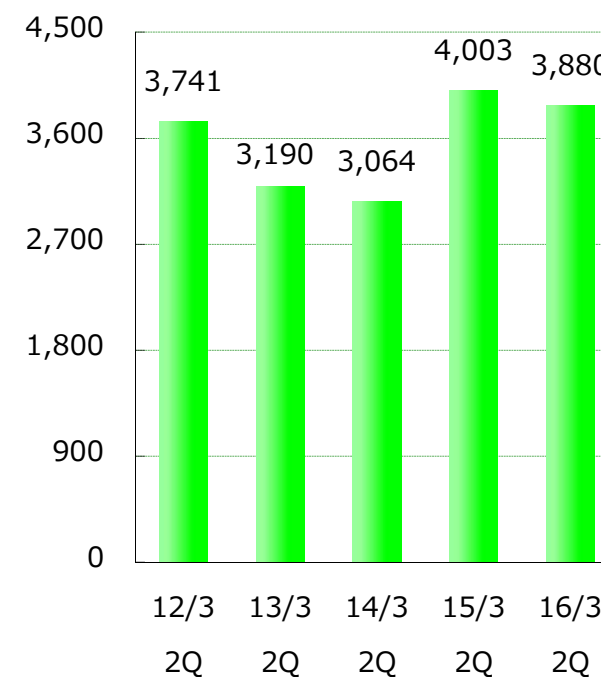


■ 売上高推移表（単位：百万円）

<四半期会計期間>



<四半期累計期間>



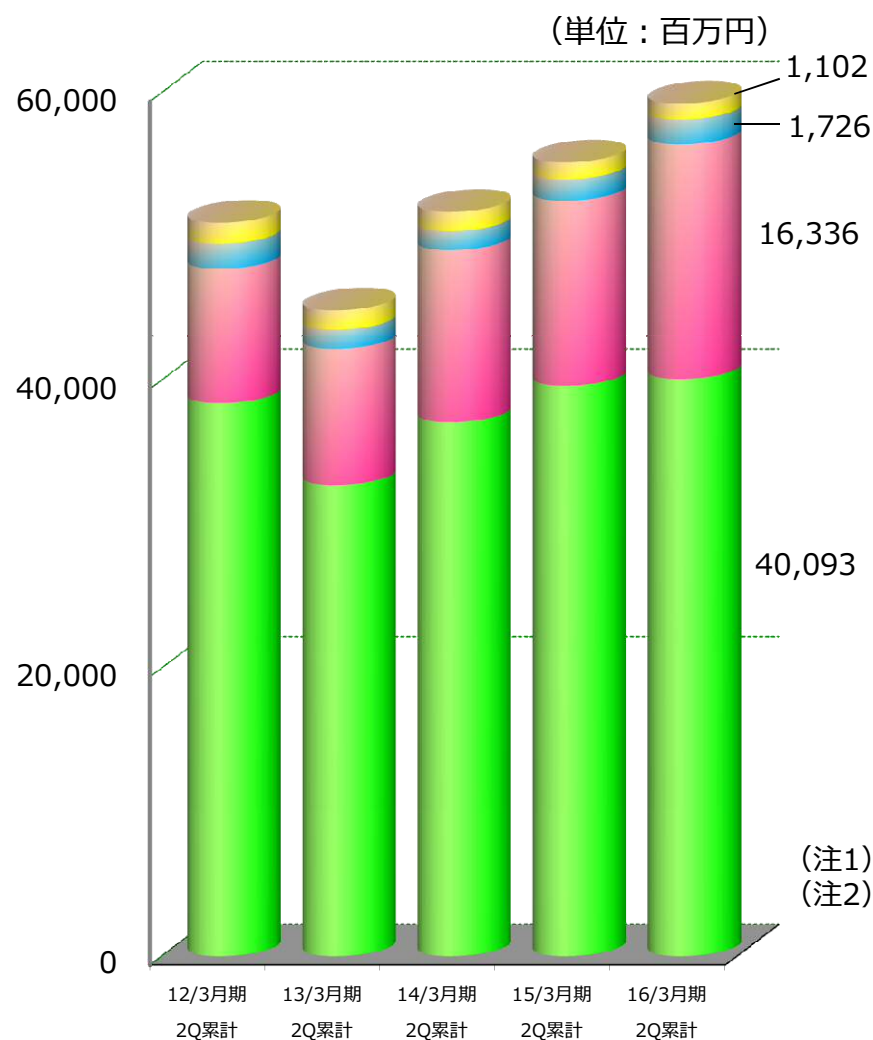
■ point

- ・自動車業界向けの生産設備の販売が増加
- ・液晶搬送設備向けの設備機器の販売が減少

セグメントの概要

■ 売上高 (注1)

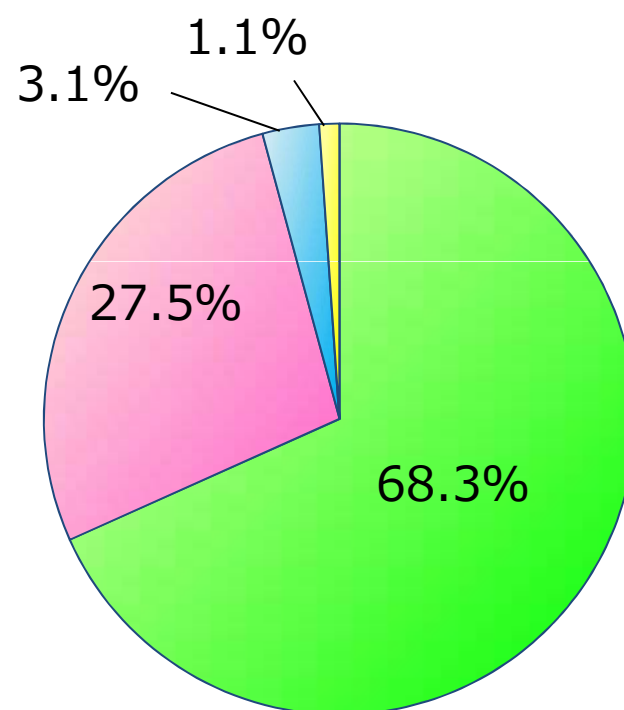
■ 日本 ■ アジア ■ 欧米 ■ その他



■ 売上高構成比率 (注2)

(16/3月期 第2四半期累計)

■ 日本 ■ アジア ■ 欧米 ■ その他



(注1) セグメント間の内部売上高又は振替高を含む売上高

(注2) 外部顧客に対する売上高

セグメントの概要【日本】

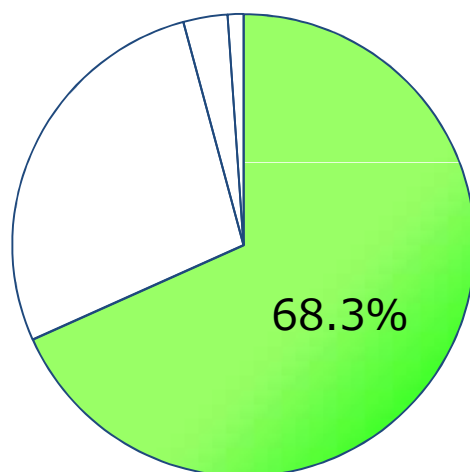
■ 売上高

当第2四半期累計期間 40,093百万円（前期比1.2%増）
 当第2四半期会計期間 21,523百万円（前期比0.8%増）

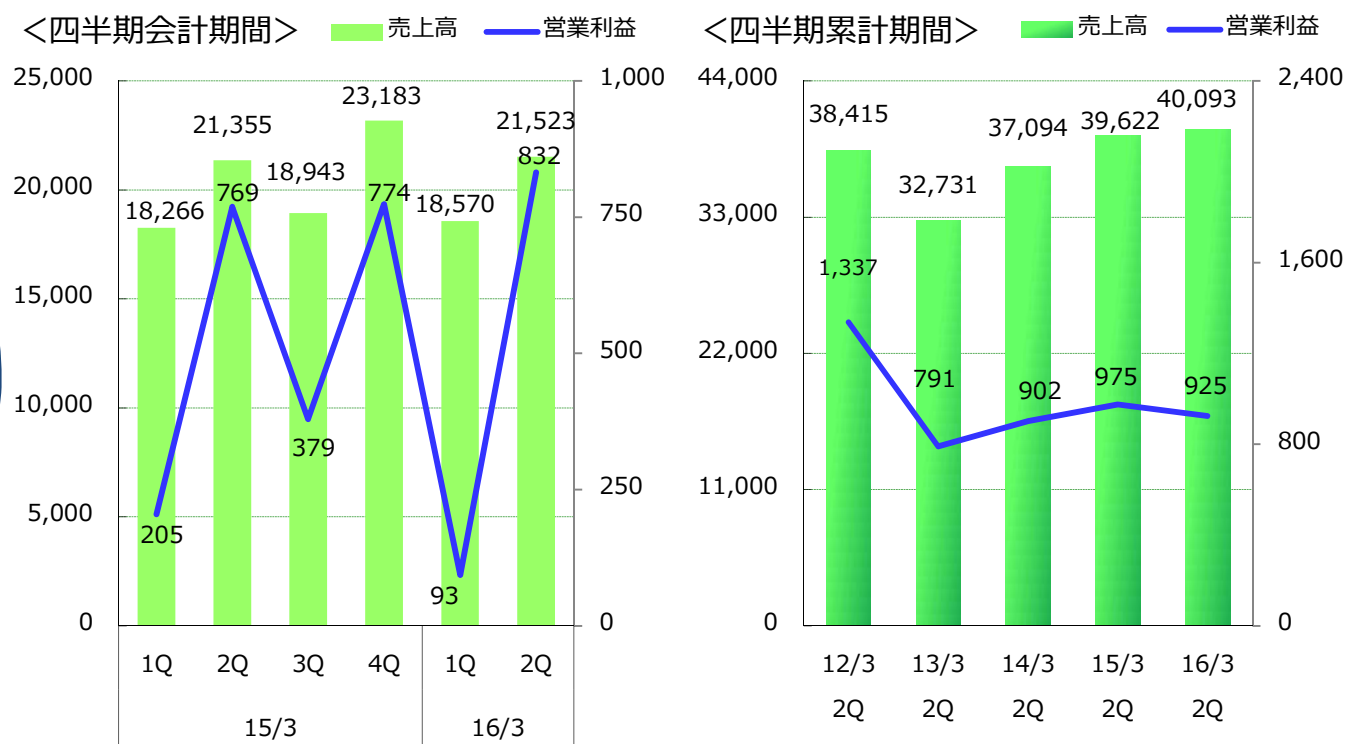
■ 営業利益

925百万円（前期比 5.0%減）
 832百万円（前期比 8.2%増）

■ 売上高構成比率（注2） （当第2四半期累計期間）



■ 売上高・営業利益推移表（注1）（単位：百万円）



■ point

- ・ 半導体製造装置向けのサーボモータ、産業機械業界向け及び自動車関連業界向けの電子部品の販売が増加
- ・ JUMP1200目標達成に向けた積極的な営業活動に伴い販売費及び一般管理費が増加

（注1）セグメント間の内部売上高又は振替高を含む売上高

（注2）外部顧客に対する売上高

セグメントの概要【アジア】

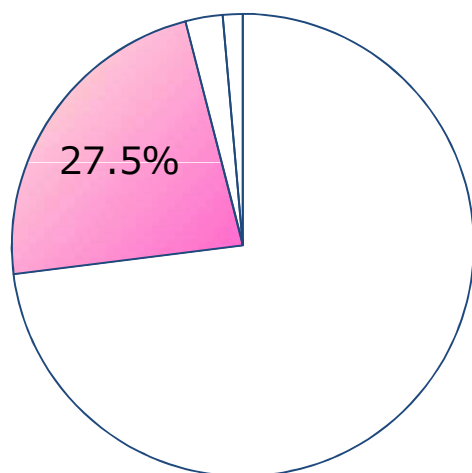
■ 売上高

当第2四半期累計期間 16,336百万円（前期比26.5%増）
 当第2四半期会計期間 8,520百万円（前期比21.3%増）

■ 営業利益

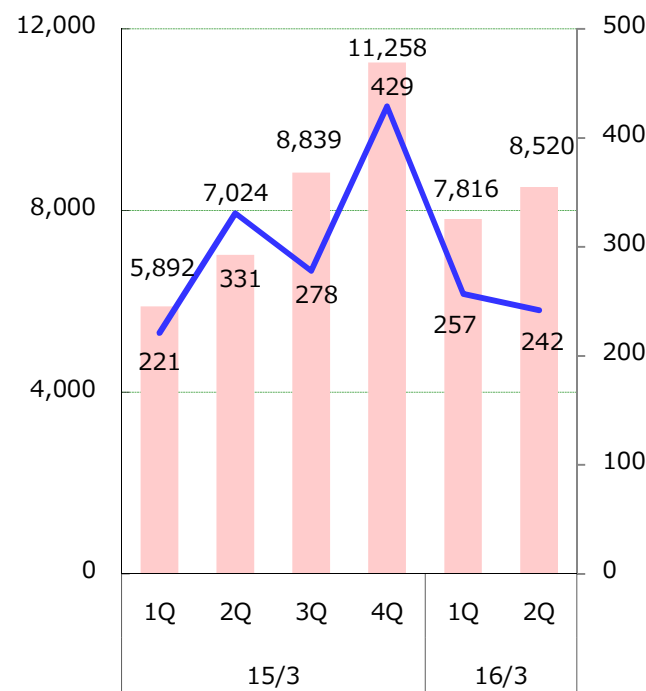
500百万円（前期比 9.7%減）
 242百万円（前期比26.8%減）

■ 売上高構成比率（注2） （当第2四半期累計期間）



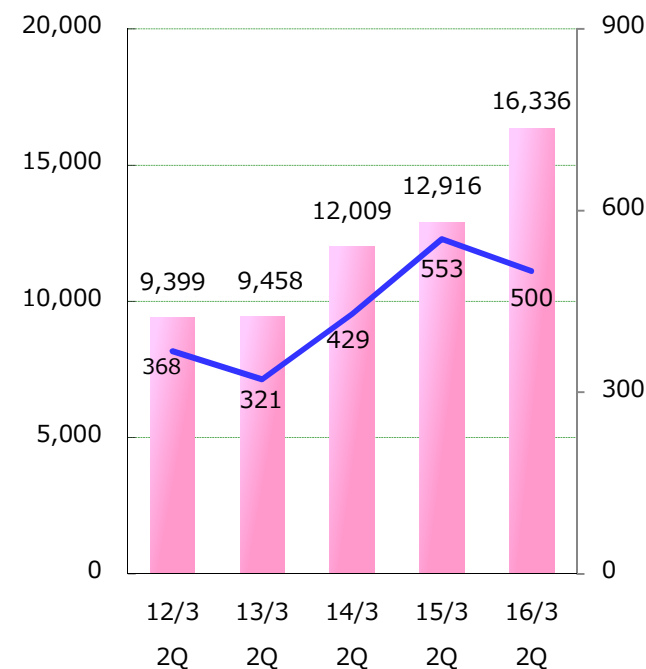
■ 売上高・営業利益推移表（注1）

<四半期会計期間>



（単位：百万円）

<四半期累計期間>



■ point

- ・産業機械業界向け、産業用ロボット向け及びアミューズメント向けの電子部品の販売が増加
- ・産業機械業界向けのサーボモータの販売が減少

（注1）セグメント間の内部売上高又は振替高を含む売上高

（注2）外部顧客に対する売上高

セグメントの概要【欧米】

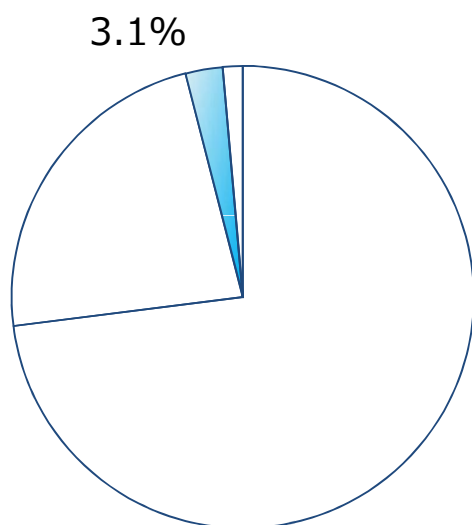
■ 売上高

当第2四半期累計期間 1,726百万円（前期比17.0%増）
 当第2四半期会計期間 888百万円（前期比26.0%増）

■ 営業利益

7百万円（前期比79.1%減）
 △14百万円（前年同期は営業利益19百万円）

■ 売上高構成比率（注2） （当第2四半期累計期間）



■ 売上高・営業利益推移表（注1）

（単位：百万円）

<四半期会計期間>

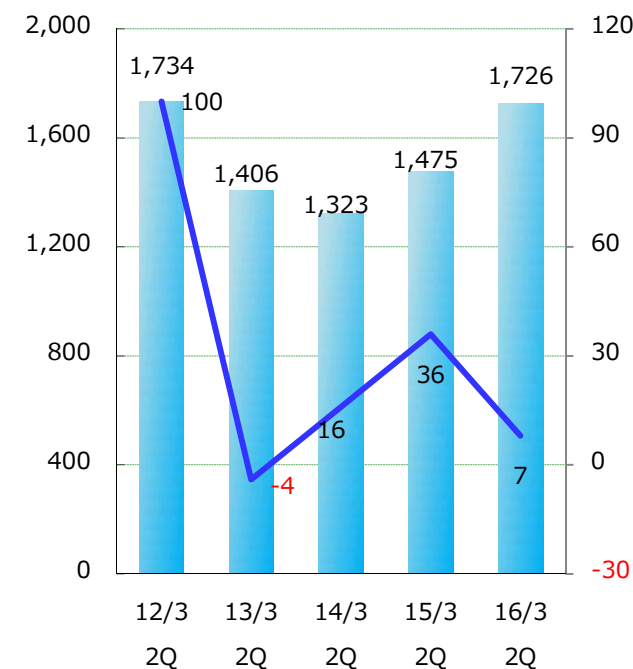
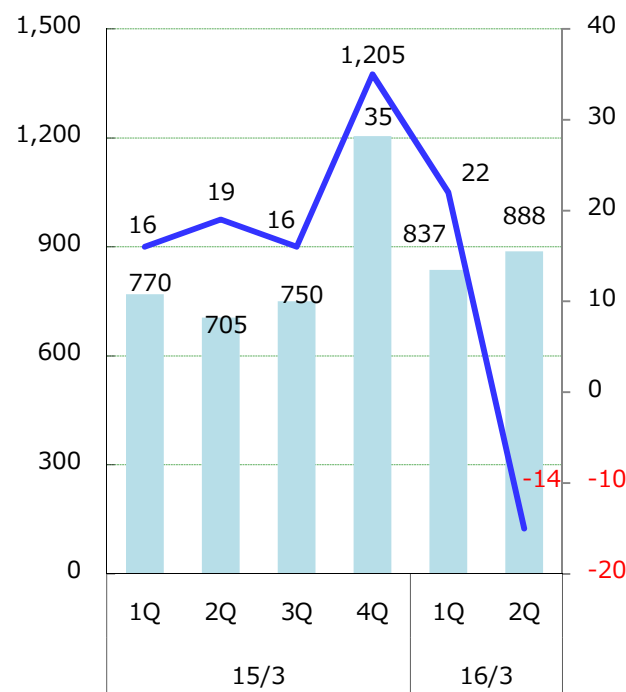
売上高

営業利益

<四半期累計期間>

売上高

営業利益



■ point

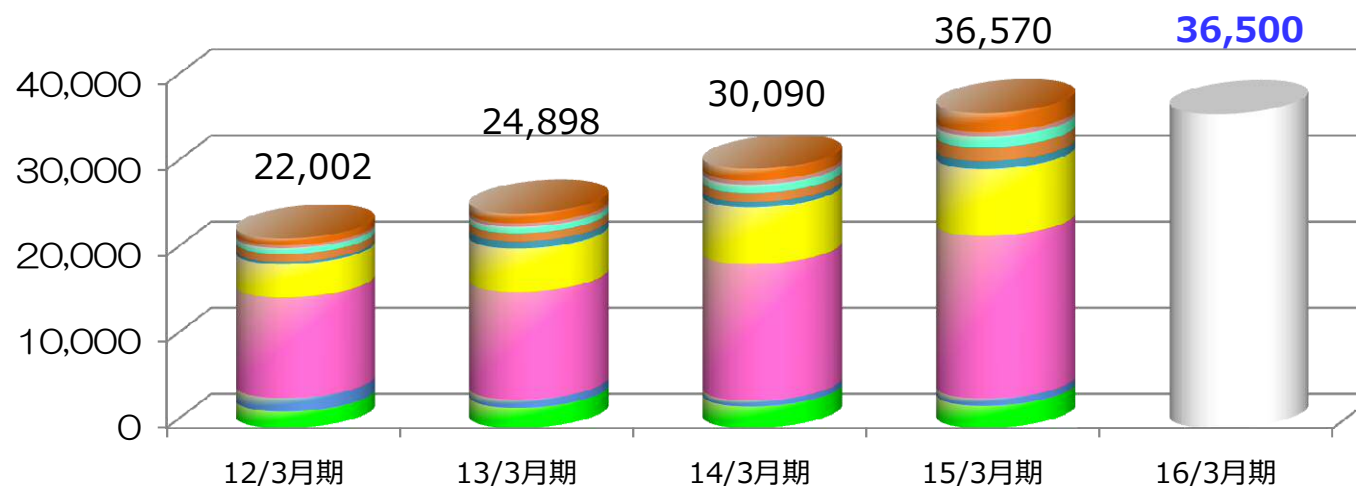
- 自動車業界向けの生産設備の販売及びインバータ、サーボモータ向けの電子部品の販売が増加
- POSシステム向けの電子部品の販売は減少

（注1）セグメント間の内部売上高又は振替高を含む売上高

（注2）外部顧客に対する売上高

海外現地法人売上高推移

(単位：百万円)



- タイ
- マレーシア
- シンガポール
- 台湾
- 深圳
- 香港
- 上海
- ヨーロッパ
- アメリカ

海外事業の
売上高比率

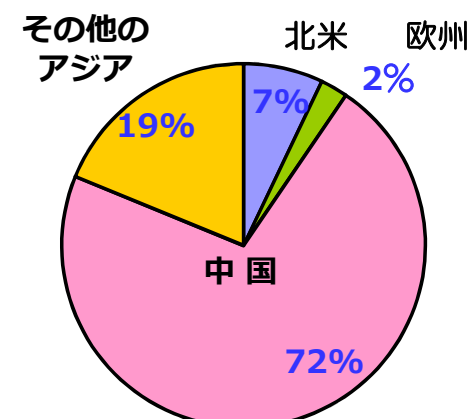
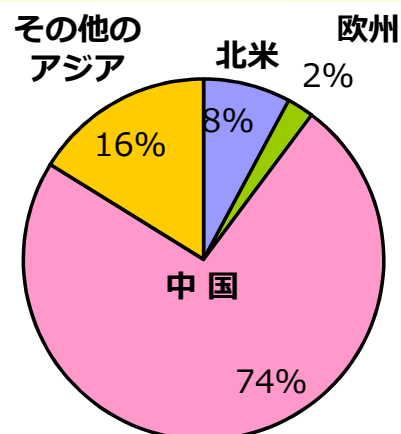
24.5 % 28.2 % 29.7 % 32.9 % 32.5%

海外売上高構成

2015年3月期 第2四半期

2016年3月期 第2四半期

- 北米 . . . アメリカ、メキシコ
- 欧州 . . . ヨーロッパ
- 中国 . . . 上海、香港、深圳
- その他のアジア . . . シンガポール、台湾、マレーシア、タイ、インドネシア、フィリピン



受注高・受注残高の推移（連結）

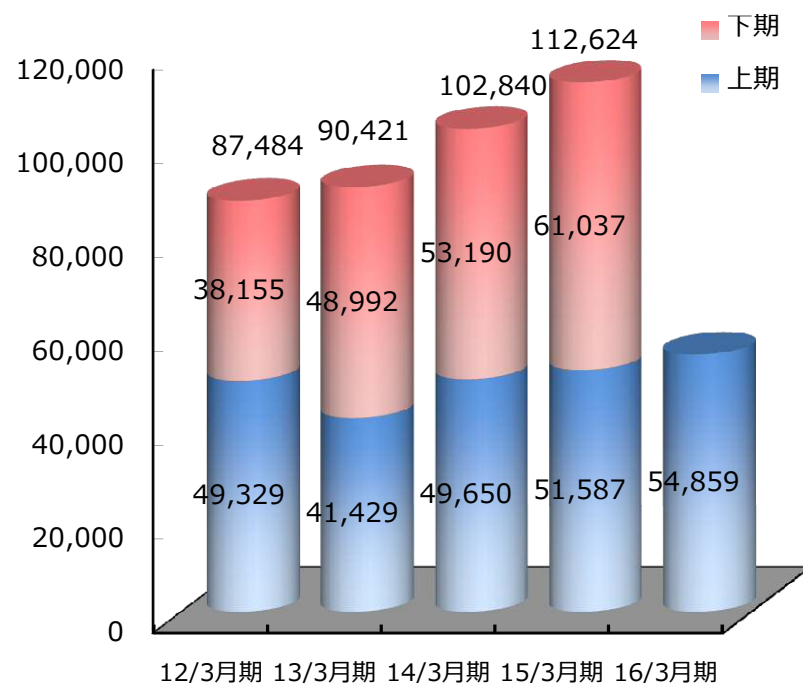
（単位：百万円）

	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間	増減額	対前年同四半期 増減率
受注高	51,587	54,859	3,272	6.3%
受注残高	17,111	18,058	947	5.5%

第2四半期累計期間で過去最高の受注高

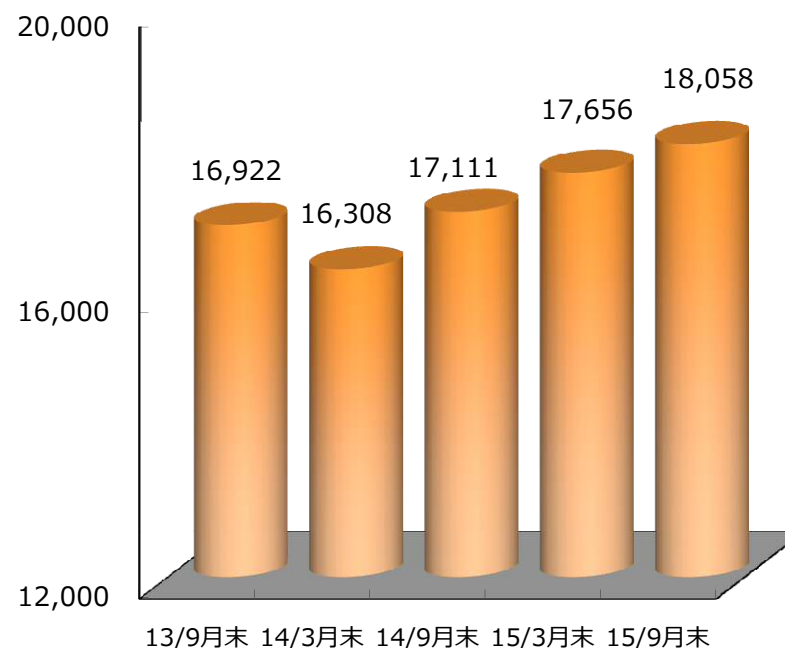
■ 受注高

（単位：百万円）




































■ 受注残高

（単位：百万円）



2016年3月期第2四半期（個別）業界別売上高・主要仕入先

得意先 (業界)	対前年同期増減（矢印） 及び シェア（％）					
	2014/3 2Q		2015/3 2Q		2016/3 2Q	
F A ・ 産業機器		26.5%		26.8%		27.8%
半導体・液晶		10.5%		10.2%		8.8%
アミューズメント		5.8%		8.0%		8.0%
自動車		6.9%		7.5%		7.5%
情報・通信		4.8%		4.8%		3.6%
ロボット・ マウンター		2.2%		2.6%		2.3%
社会インフラ		2.5%		2.0%		2.3%
工作機械		1.8%		1.8%		2.2%
環境・エネルギー		6.4%		2.5%		1.7%
医療機器		1.4%		1.4%		1.6%
セキュリティ		0.2%		0.2%		0.2%

仕入先
(株)安川電機
オムロン(株)
リコーインダストリアル ソリューションズ(株)
ミネベア(株)
TDKラムダ(株)
ケル(株)
JABIL CIRCUIT LTD.
フエニックス・コンタクト(株)
スタンレー電気(株)
オムロンアミューズメント(株)
その他の仕入先で約60% (約1,700社)

連結キャッシュ・フロー

- 現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ732百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末は6,367百万円となりました。

(単位：百万円)

	当期	主な要因
営業C F	△190	減少要因：たな卸資産の増加 仕入債務の減少 法人税等の支払 増加要因：税金等調整前四半期純利益 売上債権の減少
投資C F	△301	減少要因：投資その他の資産の取得
財務C F	△263	減少要因：配当金の支払
現金及び現金同等物 四半期末残高	6,367	——

(連結) B/S比較表

(単位：百万円)

	前連結会計 年度末	当第2四半期 連結会計期間末	増減額	主な要因
資産合計	58,748	56,463	△2,285	受取手形及び売掛金の減少 投資有価証券の減少
負債合計	36,797	34,360	△2,436	支払手形及び買掛金の減少
純資産合計	21,951	22,103	151	利益剰余金の増加

配当金の推移

期	中間	期末	年間	配当性向
				連結
1 2 / 3 月期	1 0 円	1 0 円	2 0 円	13.0%
1 3 / 3 月期	1 0 円	1 0 円	2 0 円	16.8%
1 4 / 3 月期	1 0 円	1 2 円	2 2 円	13.5%
1 5 / 3 月期	1 2 円	1 4 円	2 6 円	15.1%
1 6 / 3 月期	1 4 円	1 4 円 (予想)	2 8 円 (予想)	20.1%

※当社は、株主の皆様に対して安定した配当を継続するとともに、業績の進展状況により増配や株式分割などを実施して行くことを基本方針としています。

- 2015年3月期 第2四半期決算概要
- 2016年3月期 業績予想
- 第8次中期経営計画(JUMP1200)進捗状況

2016年3月期 通期 業績予想について（連結）

（単位：百万円）

	2015年3月期 実績	2016年3月期 業績予想	対前期増減率
売上高	111,276	112,000	0.7%
営業利益	3,471	2,800	△19.4%
経常利益	3,761	3,000	△20.2%
当期純利益 (※)	2,466	2,000	△18.9%

【2016年3月期の見通し】

中国経済減速の影響を受け、当社グループの関連しております産業用エレクトロニクス・メカトロニクス業界は先行きの不透明感が強くなってきております。当社グループの業績もその影響を避けられず、中国での販売が減少傾向で推移いたしました。また、国内では半導体・液晶業界、アミューズメント向けの販売が当初の計画を下回る水準で推移していることから、通期業績予想を修正いたします。

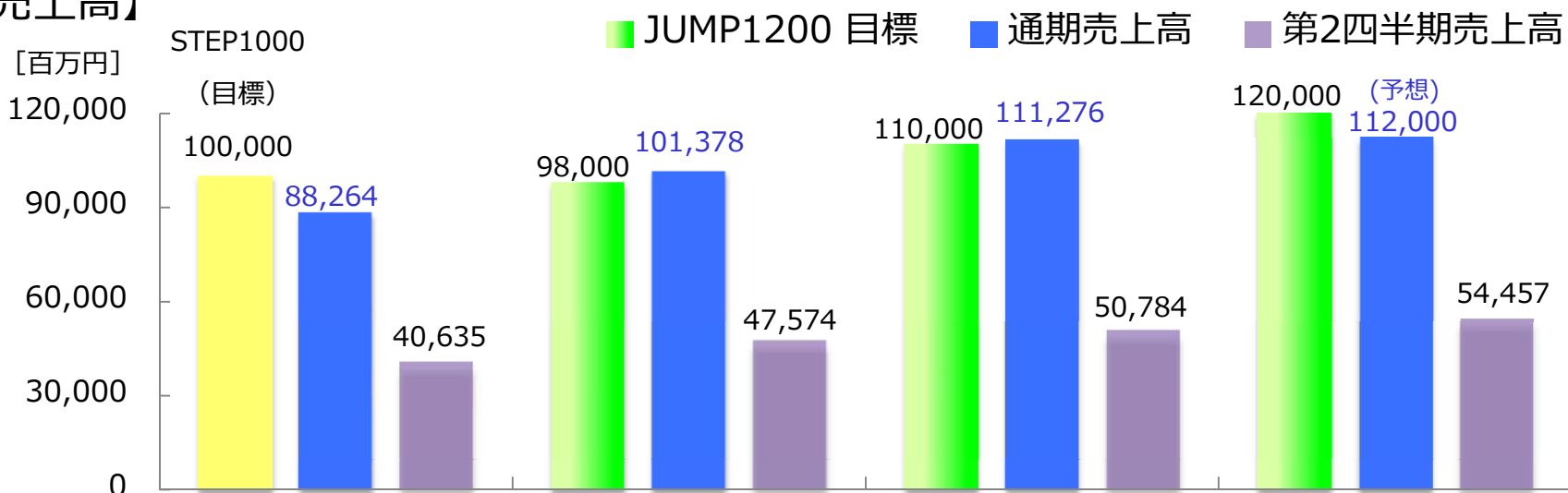
（※）親会社株主に帰属する当期純利益

- 2015年3月期 第2四半期決算概要
- 2016年3月期 業績予想
- 第8次中期経営計画(JUMP1200)進捗状況

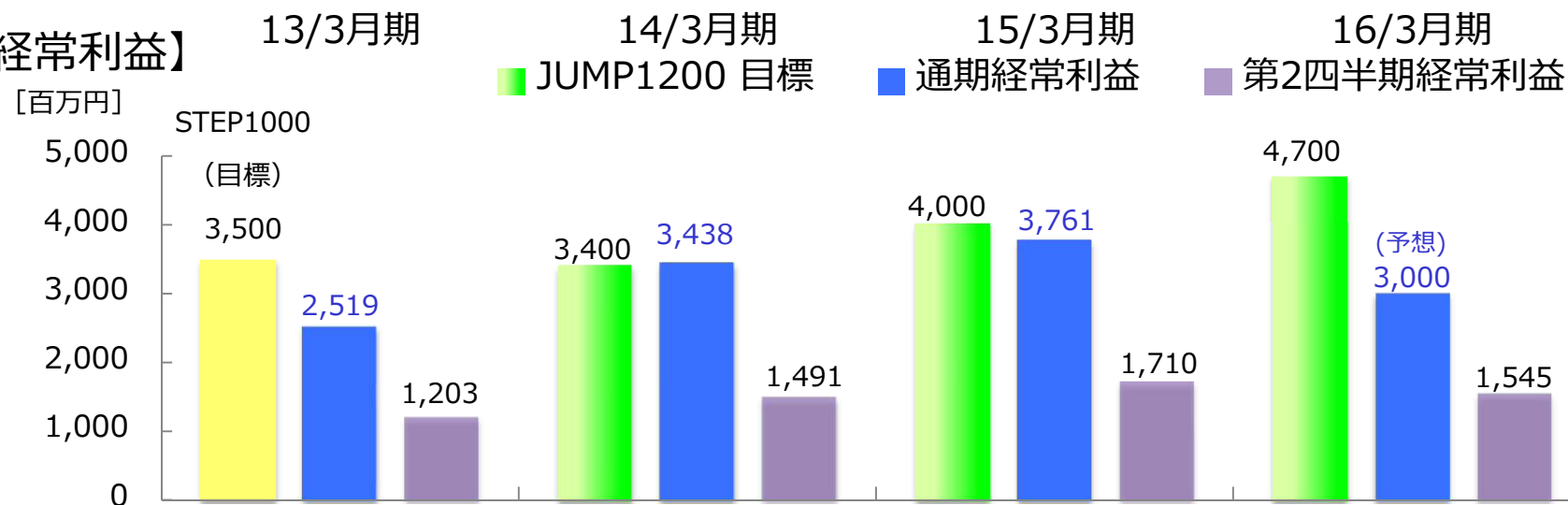
【第8次中期経営計画(JUMP1200)】

売上高及び経常利益推移（連結）

【売上高】



【経常利益】



13/3月期

14/3月期

15/3月期

16/3月期

第8次中期経営計画(JUMP1200)について

JUMP1200 重点施策「電機・電子・機械の複合ビジネスとエンジニアリング力を最大限発揮できる組織の構築」

【事例】 エンジニアリング事業（イメージ図）

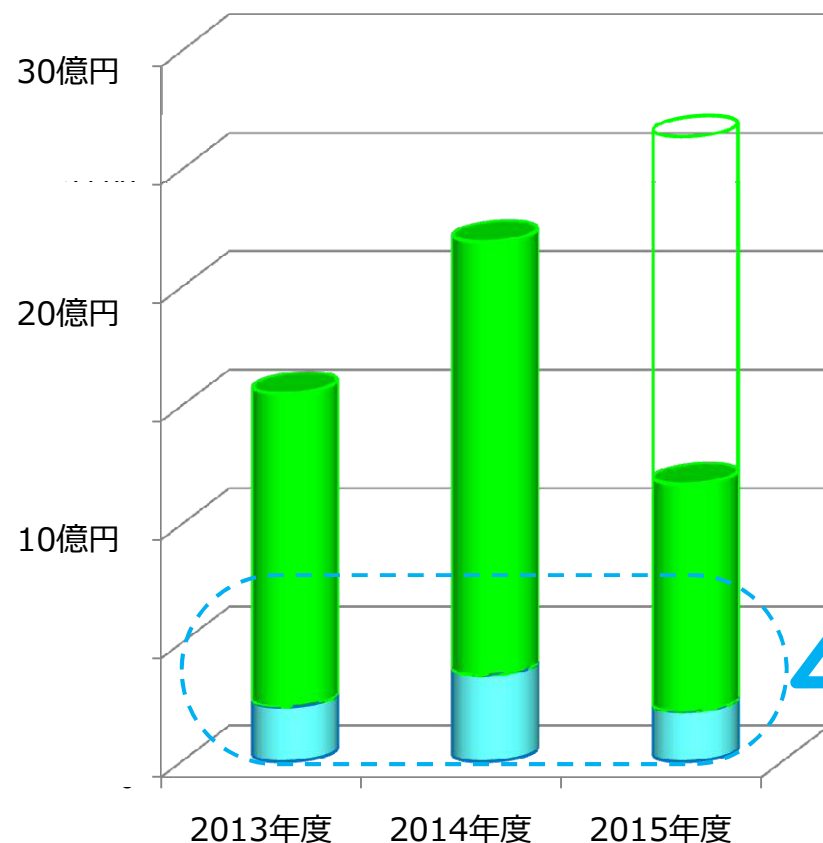
人件費の高騰が進むA S E A N地域を中心に展開



【サンワテクノスタイルランド】 エンジニアリングビジネスは増加傾向で推移 サンワテクノスタイルランドの業績をけん引

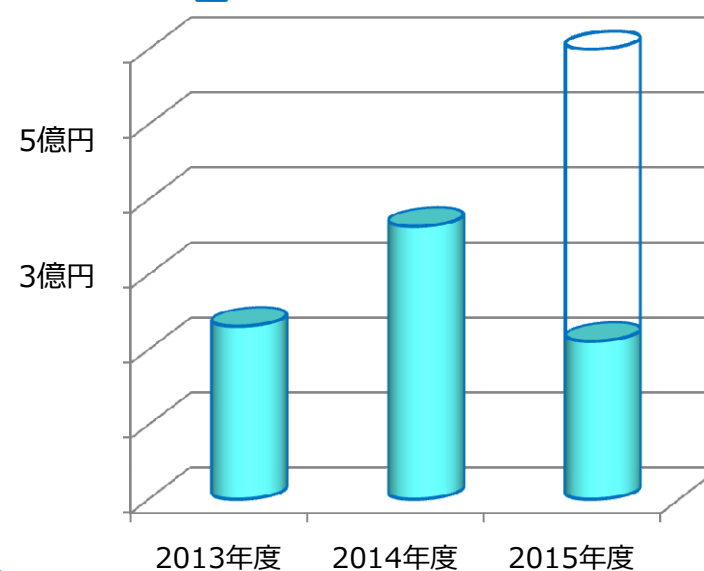
売上高推移（サンワテクノスタイルランド）

■ エンジニアリング部門 ■ 見通し



売上高推移（エンジニアリング部門）

■ 見通し



JUMP1200 重点施策「新興国を始め、海外事業をさらに拡大する」

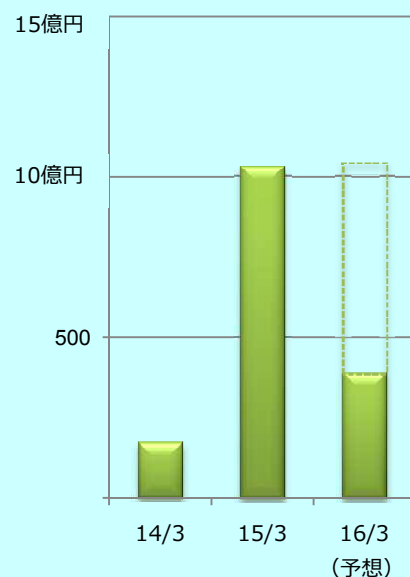
インドネシア

- ・ジャカルタに現地法人を開設し2014年10月に業務開始
- ・2016年3月期 売上高見通し 約1億円
- ・現地進出企業へ生産設備の一貫したエンジニアリングサポート
- ・2017年3月期 売上高3億円を目指す

<JUMP1200 2年目>



ハノイ事務所 売上高推移



欧州

SUN-WA TECHNOS (EUROPE) GmbH
フランクフルト

米州

シカゴ
グリーンビル
(サウスカロライナ)
SUN-WA TECHNOS AMERICA, INC.

アメリカ (ロサンゼルス)

サンワテクノスアメリカの
営業拠点として開設準備中

中国・香港・台湾

天津 大連 瀋陽
蘇州 上海 上海メカトロセンター
杭州 台北 台中 台南
深圳 廣州 香港 香港物流センター
ハノイ

SUN-WA TECHNOS (H.K.) CO.,LTD.
SUN-WA TECHNOS (TAIWAN) CO.,LTD.
SHANGHAI SUN-WA TECHNOS CO.,LTD.
SUN-WA TECHNOS (SHENZHEN) CO.,LTD.

ASEAN

バンコク
クアラルンプール
シンガポール
ジャカルタ

SUN-WA TECHNOS (SINGAPORE) PTE LTD.
SUN-WA TECHNOS (MALAYSIA) SDN.BHD.
SUN-WA TECHNOS ASIA (THAILAND) CO., LTD.
PT. SUNWA TECHNOS INDONESIA

メキシコ

<JUMP1200 3年目>

2015年9月28日開設

フィリピン

<JUMP1200 3年目>

2015年9月28日開設

ベトナム (ハノイ駐在員事務所)

<JUMP1200 1年目>

- ・2013年8月開設
- ・中国からベトナムへ生産移転する企業が増加
- ・産業機器や医療機器メーカー等の日系企業に電子部品を販売
- ・現地法人化検討中

JUMP1200 重点施策「成長市場の開拓を積極的に進め、新規事業の確立を目指す」

成長市場をターゲットにした商談

(新第7次中計から取り組んでいる商談管理の現時点の状況)

	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期以降
分野	実績	実績	商談
新エネルギー	約 4 5 億円	約 7 8 億円	約 7 5 億円
省力化	約 1 7 億円	約 3 0 億円	約 1 2 2 億円
介護・医療	約 3 億円	約 1 1 億円	約 2 3 億円
社会インフラ	約 1 億円	約 8 億円	約 2 0 億円
合計	約 6 6 億円	約 1 2 7 億円	約 2 4 0 億円

商談事例

- ・自動車エンジンブロック加工ライン向け制御盤
- ・信号機組立自動化装置（ロボット）
- ・太陽光発電設備（パネル・工事等）
- ・スーパーマーケット向け冷蔵ショーケースのLED照明化
- ・半導体工場向けチラー装置
- ・プラスチック成型機取出用ロボット
- ・化学繊維企業向け高速計数機

以上のように、高い成長性・収益性・安定性を求めて、経営に努力してまいりますので、今後も一層のご支援を賜りたくお願い申し上げます。